

数字でひもとく 近大生の学び 2025

Vol.2

近畿大学では、中期計画において「社会から選ばれる存在であり続けるために、学生満足度を意識しつつ、「建学の精神」と「教育の目的」に基づく革新的な教育を通じて、社会に貢献する優秀な人材を輩出すること」を目指しています。そのためには、学生が学修するプロセスを把握することも重要です。教職員一人ひとりが学修行動のデータについて理解を深め、教育・学修の充実を図っていきます。

卒業後の進路決定率

93%

※1
社会に貢献できる
多くの学生を輩出しています

入学時に描いた学生生活の
目標を達成できた

81%

※2
入学時から定期的に目標設定と
振り返りを行う仕組みを採用しています

修得を実感した
能力ベスト3

自律性・実行力

自己成長姿勢

専門分野の価値の理解

※2
教育・学修環境を充実させ、生涯にわたって
学び続ける力や姿勢の修得をすべての教職員が支援します

図書館の年間貸出冊数(延べ)

18.9万冊

※7
図書に加えて、電子書籍やデータベースも充実しています



在学中勉学に励んだ

76%

※2
生涯学び続けるための
基礎力を身につける機会を提供します



シラバスにある学修到達目標に到達できた

78%

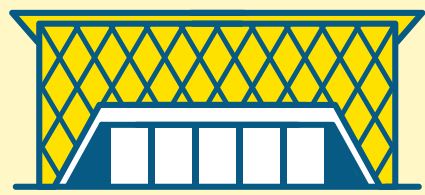
※3
目標に到達したと学生が実感できる機会を、
授業内外で設けています



英語村E3[e-cube]の年間利用者(延べ)

3.7万人

※6
「英語を学ぶ」だけでなく「英語で学ぶ」も実践できます

就職活動で
キャリアセンターの
支援を利用した

70%

※2
1年次から利用できる支援や、
「近キャリアNavi」での情報提供も行っています

カリキュラムの
満足度

82%

※5
教育の効果と魅力向上に向けて、
継続的なカリキュラム改善に努めます

個々の授業内容の情報が
十分提供されている

91%

※5
学修を促すきっかけになる情報を
積極的に提供します

普段から自分なりの
意見や視点を持つようとしている

86%

※5
考え方や立場の異なる
さまざまな人と交流したい

74%

※5
失敗しそうであっても、
いろいろなことに挑戦してみたい

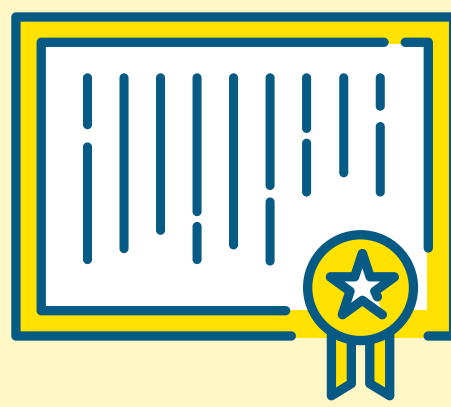
62%

※5
正課内外で学生がさまざまな経験を
積むことができる場を提供します

1年次終了時の
平均修得
単位数

39単位

※4
その後に大きな影響を与える
1年次の学修状況を把握します

1年次終了時の
GPA(中央値)

2.38

※4
初年次教育や面談等により、
修学サポートを充実させます

「今後の近大の教育で
重視すべき」と学生が
考えていることベスト3

語学教育



専門教育



教養教育

※2
教養教育、語学教育、専門教育について質を高め続けるための取組を全学的に実施しています

※1. R6年度近畿大学就職率公表データ ※2. R6年度卒業アンケート ※3. R7年度前期授業評価アンケート(医学部除く) ※4. R6年度成績データ ※5. R7年度3年生対象GP5-Academic(学生意識調査) ※6. R6年度E3集計データ ※7. R6年度自己点検・評価報告書・中央図書館集計データ